

2022 年 10 月 12 日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数	ジノテフランを含む農薬の総使用回数	
なし	カメムシ類	2000 倍	200～700L/10a	収穫前日まで	3 回以内	散布	3 回以内	3 回以内	
もも	シンクイムシ類			収穫 3 日前まで	2 回以内		2 回以内		3 回以内
ネクタリン	カメムシ類 ハマキムシ類 モモハモグリガ								
うめ	ケムシ類 カメムシ類			収穫 14 日前まで	3 回以内		3 回以内	4 回以内 (塗布は 1 回内、 散布は 3 回以内)	
かき	コナカイガラムシ類 カキノヘタムシガ カメムシ類 アザミウマ類 ケムシ類		収穫前日まで						
さとうきび	カンシヤコバネナガカメムシ サトウキビチビアザミウマ アワヨトウ イナゴ類 アブラムシ類 メイチュウ類 ツマジロクサヨトウ	100～300L/10a	収穫 30 日前まで	4 回以内 (粒剤は 1 回以内、水和剤は 3 回以内)	5 回以内 (粒剤は 2 回以内、 液剤、水溶剤及び水和剤は合計 3 回以内)				
キャベツ	アブラムシ類 アザミウマ類 コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ	100 倍	セル成型育苗 トレイ 1 箱または ペーパーポット 1 冊 (30×60cm・ 使用土壌 約 1.5～ 4.0L) 当り 0.5L	定植 前日 ～ 定植時	1 回	灌注	3 回以内 (育苗期の 株元散布、 定植時の土 壌混和及び 灌注は合計 1 回以内、 散布及び無 人航空機散 布は合計 2 回以内)		
はくさい	アブラムシ類 コナガ アオムシ ヨトウムシ ハイマダラノメイガ						4 回以内 (定植時まで の処理は 1 回以内、 定植後の処 理は 3 回 以内)	3 回以内 (定植時の 土壌混和 及び灌注は 合計 1 回 以内、散布 は 2 回 以内)	
ブロッコリー	アブラムシ類 コナガ アオムシ ハスモンヨトウ ヒメダイコンバエ						3 回以内 (定植時の 土壌混和及 び灌注は合 計 1 回以 内、散布及 び無人航空 機散布は合 計 2 回 以内)		

2022 年 10 月 12 日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
レタス	アブラムシ類 オオタバコガ カブラヤガ ナモグリハエ ハスモンヨトウ	100 倍	セル成型育苗 トレイ 1 箱または ペーパーポット 1 冊 (30×60cm・ 使用土壌 約 1.5～ 4.0L) 当り 0.5L	定植 前日 ～ 定植時	1 回	灌注	4 回以内 (定植時まで の処理は 1 回以内、 定植後の処 理は 3 回 以内)	4 回以内 (は種前の 培土混和は 1 回以内、 育苗期の株 元散布、定 植時の土壌 混和及び育 苗トレイへ の灌注は合 計 1 回以 内、散布は 2 回以内)
非結球 レタス							4 回以内 (灌注は 1 回以内、 定植後の処 理は 3 回 以内)	4 回以内 (は種時の 土壌混 和、育苗 トレイへの 灌注及び 定植時の 株元散布 は合計 1 回以内、 生育期の 株元灌注 は 1 回以 内、散 布、無人 航空機散 布及び定 植後の株 元散布は 合計 2 回 以内)
ねぎ	ハモグリハエ類 アザミウマ類 シロイチモジヨトウ クロバネキノコバエ類							